



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日
東

上場会社名 株式会社エイジス 上場取引所
コード番号 4659 URL <https://www.ajis.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 久也
問合せ先責任者 (役職名) 財務会計部長 (氏名) 西本 敬 (TEL) 043-350-0567
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	24,146	17.2	1,668	55.0	1,743	50.7	1,021	37.5
2024年3月期第3四半期	20,599	12.9	1,076	△26.7	1,157	△26.6	742	△24.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,082百万円(24.6%) 2024年3月期第3四半期 869百万円(△22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	121.18	—
2024年3月期第3四半期	88.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	28,573	23,946	83.6
2024年3月期	28,589	23,560	82.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 23,893百万円 2024年3月期 23,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	10.0	2,800	11.0	2,871	9.6	2,036	6.6	241.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	10,771,200株	2024年3月期	10,771,200株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,337,434株	2024年3月期	2,345,311株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	8,429,838株	2024年3月期3Q	8,423,361株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の高まりなどから緩やかな景気回復の動きを見せました。一方で、円安に伴う資源および原材料価格の高騰や世界情勢の緊迫化など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である流通小売業界におきましても、商品単価の上昇、インバウンド需要の回復等による収益の押し上げ効果が見られたものの、業種・業態を超えた価格競争の激化、人件費や光熱費、物流費などの店舗運営コストの増加に加え、食料品や消費財の値上げ等による個人消費回復の遅れなど、業界を取り巻く環境は引き続き厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループは「チェーンストアの発展と豊かな社会の実現に貢献する」という企業理念に基づき、株主をはじめとするステークホルダーの皆さま、そして社会にとってより魅力的な企業であり続けるために、「サービスプロバイダーからソリューションプロバイダーへ」「メーカーと小売業と消費者をつなぐ唯一無二の存在へ」を実現し社会的価値を向上すべく、新たな中期経営計画「vision50」を策定し、これらを実現するために事業活動に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高24,146百万円(前年同期比17.2%増)、営業利益1,668百万円(前年同期比55.0%増)、経常利益1,743百万円(前年同期比50.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,021百万円(前年同期比37.5%増)となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、新たな中期経営計画「vision50」に基づき報告セグメントの区分を変更しており、以下の前期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で開示しております。詳細は、「2 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等の注記)」に記載しております。

I リテイルサポート事業

売上高は、国内棚卸サービスにおける1店舗あたりの売上単価の上昇および受注店舗数の増加に加え、商品補充サービスにおいて主要顧客からの受注増加により、増収となりました。営業利益では国内棚卸サービスならびに補充・改装サービスにおける生産性向上施策により売上総利益が増加し、加えてサービス料金の引き上げなどにより増益となりました。売上高は17,903百万円(前年同期比6.3%増)、セグメント利益は1,538百万円(前年同期比41.6%増)となりました。

II マーケティング事業

2023年10月に連結子会社となりました株式会社mitorizの業績を加えたことにより、セグメントの売上高、営業利益は増収増益となりました。なお、営業利益は株式会社mitorizの企業結合に伴うのれん償却費などの増加による影響を含んでおります。売上高は3,973百万円(前年同期比125.6%増)、セグメント利益は74百万円(前年同期比168.2%増)となりました。

III 国際事業

売上高は、既存顧客からの受注店舗数の増加、新規顧客の獲得などにより増収となりました。営業利益は売上増加に伴う稼働率の改善による生産性の向上および各種コスト削減の効果により増益となりました。売上高は2,269百万円(前年同期比14.0%増)、セグメント利益は48百万円(前年同期は21百万円のセグメント損失計上)となりました。

当社グループの売上高の特徴として、国内棚卸サービスの閑散期である第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間の売上高は少なく、国内の主要な顧客であります流通小売業界の決算が集中する第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間は繁忙期となり売上高が多くなる傾向があります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は28,573百万円(前連結会計年度比0.1%減)となりました。これは、主として現金及び預金ならびに無形固定資産のその他に含まれるソフトウェア等が増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は4,627百万円(前連結会計年度比8.0%減)となりました。これは、主として未払金および賞与の支払により賞与引当金が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は23,946百万円(前連結会計年度比1.6%増)となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益獲得により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績経過は、概ね計画通りの推移となっております。現時点での通期業績予測につきましては、2024年9月30日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の連結業績予想ならびに個別業績予想の通りであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,015,065	14,954,658
受取手形、売掛金及び契約資産	5,098,495	4,043,788
有価証券	499,472	399,866
貯蔵品	39,444	37,770
その他	304,437	396,511
流動資産合計	19,956,914	19,832,595
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,276,394	1,276,014
その他(純額)	440,781	483,955
有形固定資産合計	1,717,175	1,759,970
無形固定資産		
のれん	1,672,039	1,492,406
顧客関連資産	556,727	501,054
その他	559,968	1,163,146
無形固定資産合計	2,788,735	3,156,607
投資その他の資産		
投資有価証券	3,681,434	3,389,523
その他	444,805	438,936
貸倒引当金	-	△4,000
投資その他の資産合計	4,126,239	3,824,459
固定資産合計	8,632,150	8,741,037
資産合計	28,589,065	28,573,633
負債の部		
流動負債		
短期借入金	158,291	187,534
未払金	2,837,964	2,723,956
未払法人税等	269,728	300,536
賞与引当金	484,927	260,537
役員賞与引当金	5,964	4,614
その他	1,036,788	930,738
流動負債合計	4,793,665	4,407,916
固定負債		
退職給付に係る負債	7,781	9,300
その他	227,098	210,273
固定負債合計	234,880	219,573
負債合計	5,028,546	4,627,490

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	475,000	475,000
資本剰余金	472,406	479,301
利益剰余金	26,027,203	26,332,528
自己株式	△3,709,641	△3,697,222
株主資本合計	23,264,969	23,589,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,243	122,137
為替換算調整勘定	131,092	181,755
その他の包括利益累計額合計	247,335	303,893
非支配株主持分	48,214	52,640
純資産合計	23,560,519	23,946,142
負債純資産合計	28,589,065	28,573,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	20,599,382	24,146,972
売上原価	15,731,478	18,335,078
売上総利益	4,867,903	5,811,894
販売費及び一般管理費	3,790,930	4,143,114
営業利益	1,076,973	1,668,779
営業外収益		
受取利息	38,485	48,701
受取配当金	5,670	6,086
受取賃貸料	20,227	19,625
業務受託料	8,062	13,766
為替差益	10,135	-
その他	18,312	25,573
営業外収益合計	100,894	113,754
営業外費用		
支払利息	2,202	3,330
為替差損	-	5,237
貸倒引当金繰入額	-	4,000
賃貸費用	9,262	9,311
業務受託費用	7,659	13,078
その他	1,204	3,667
営業外費用合計	20,327	38,624
経常利益	1,157,539	1,743,909
特別利益		
固定資産売却益	-	3,772
その他	-	72
特別利益合計	-	3,844
特別損失		
固定資産除却損	243	3,522
特別損失合計	243	3,522
税金等調整前四半期純利益	1,157,296	1,744,231
法人税等	414,651	718,212
四半期純利益	742,644	1,026,018
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△131	4,493
親会社株主に帰属する四半期純利益	742,775	1,021,525

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	742,644	1,026,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,410	5,894
為替換算調整勘定	86,063	50,597
その他の包括利益合計	126,474	56,491
四半期包括利益	869,118	1,082,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	869,250	1,078,083
非支配株主に係る四半期包括利益	△131	4,426

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	リテイルサポート事業	マーケティング事業	国際事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	16,846,005	1,761,647	1,991,730	20,599,382
セグメント間の内部売上高又は振替高	62,342	1,228	—	63,570
計	16,908,347	1,762,875	1,991,730	20,662,952
セグメント利益又は損失(△)	1,086,623	27,965	△21,467	1,093,121

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,093,121
セグメント間取引消去	△16,148
四半期連結損益計算書の営業利益	1,076,973

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	リテイルサポート事業	マーケティング事業	国際事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	17,903,357	3,973,782	2,269,832	24,146,972
セグメント間の内部売上高又は振替高	76,826	4,263	—	81,089
計	17,980,184	3,978,045	2,269,832	24,228,062
セグメント利益	1,538,155	74,991	48,105	1,661,252

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,661,252
セグメント間取引消去	7,527
四半期連結損益計算書の営業利益	1,668,779

3 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、新たな中期経営計画「vision50」に基づき、報告セグメントを従来の「国内棚卸サービス」、「リテイルサポートサービス」および「海外棚卸サービス」の3区分から「リテイルサポート事業」、「マーケティング事業」および「国際事業」の3区分に変更いたしました。これは、各種サービスやサポート機能の集約化により経営資源を集中させることで成長速度を高めるとともに、コスト削減することなどを目的に、既存事業を機能別に整理したものととなります。前第3四半期連結累計期間の数値については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で開示しております。なお、報告セグメントの変更の概要は以下のとおりであります。

「2024年3月期（前連結会計年度）」

報告セグメント	当該セグメントに属する会社
国内棚卸サービス	・ 株式会社エイジス
リテイルサポートサービス	・ エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社 ・ エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社 ・ 株式会社ロウプ（※2024年2月全株式譲渡） ・ 株式会社mitoriz（※2023年10月連結子会社化）
海外棚卸サービス	・ エイジスビジネスサポート株式会社 ・ 艾捷是（上海）商務服務有限公司 ・ AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD. ・ 愛捷是（広州）商務服務有限公司 ・ 愛捷是（北京）商務服務有限公司 ・ AJIS (HONGKONG) CO., LIMITED ・ AJIS (THAILAND) CO., LIMITED ・ AJIS (VIETNAM) CO., LIMITED ・ AJIS USA, Inc. ・ AJIS RETAIL SOLUTIONS SINGAPORE PTE. LTD.（※2024年1月設立）

「2025年3月期（当連結会計年度）」

報告セグメント	当該セグメントに属する会社
リテイルサポート事業	・ 株式会社エイジス ・ エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社
マーケティング事業	・ エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社 ・ 株式会社mitoriz
国際事業	・ エイジスビジネスサポート株式会社 ・ 艾捷是（上海）商務服務有限公司 ・ AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD. ・ 愛捷是（広州）商務服務有限公司 ・ 愛捷是（北京）商務服務有限公司 ・ AJIS (HONGKONG) CO., LIMITED ・ AJIS (THAILAND) CO., LIMITED ・ AJIS (VIETNAM) CO., LIMITED ・ AJIS USA, Inc. ・ AJIS RETAIL SOLUTIONS SINGAPORE PTE. LTD.

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額および顧客関連資産償却費は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	108,025千円	184,159千円
のれんの償却額	96,113千円	180,956千円
顧客関連資産償却費	一千円	55,672千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以 上